

病診連携システム・むこねっとシステム 対比表

	項目	病診連携システム	むこねっとシステム
1	公益上の必要性について	<ul style="list-style-type: none"> ・医療の高度化に伴い紙媒体(紹介状やFAX等)、口頭(電話)での患者情報提供では、医療機関の間で十分な診療情報提供が行えない。 ・処方、検査の重複が削除でき、患者の身体的・経済的負担の軽減につながる。(医師の負担軽減、医療費の抑制につながる。) ・患者情報を共有化することにより、地域における質の高い医療の提供につながる。 	
2	概要	芦屋病院独自の医療ネットワークシステム	阪神7市1町(芦屋・西宮・尼崎・伊丹・宝塚・三田・川西・猪名川町)の地域医療の効率化を目指して構築された医療ネットワークシステム
3	開発元	(株)ソフトウェアサービス製	富士通(株)製
4	機能	<ul style="list-style-type: none"> ・診療情報共有機能 ・Web予約機能(診察・検査のオンライン予約) 	<ul style="list-style-type: none"> ・診療情報共有機能 ・Web予約機能(診察・検査のオンライン予約) ・患者メモ機能 ・地域連携パス機能
		<ul style="list-style-type: none"> ・当院の患者情報のみ参照可能 ・利用者側で持っている患者情報をシステムへアップすることは不可 ・利用者側からの書き込みは基本的には不可 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の医療機関に受診した患者情報をむこねっとシステムを通じて参照が可能 ・大規模な病院のみだけでなく、開業医側の情報もシステムへアップし患者情報を参照することができる。
5	利用対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・基本市内開業医及び近隣医療機関を対象としており、同システムの利用申込書を提出した医療機関、介護施設のみ利用可能 ・市民は利用不可 	<ul style="list-style-type: none"> ・阪神7市1町の医師会所属の医療機関のうち、同システムの利用申込書を提出した医療機関のみ利用可能 ・市民、医師会非会員は利用不可
	想定される利用者	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸市(主に東灘区・灘区)の医療機関 ・阪神7市以外の地域の医療機関(大阪方面等の県外も含む) 	・主に西宮、芦屋のむこねっと参加医療機関(医師会加入医療機関)

病診連携システム・むこねっとシステム 対比表

	項目	病診連携システム	むこねっとシステム
6	診療情報の参照の範囲	<p>当院の電子カルテで参照できる情報は全て参照することが可能</p> <p>【現在公開予定の項目】</p> <p>①患者基本情報</p> <p>②採血・尿検査結果</p> <p>③薬歴記録(処方オーダー、注射オーダー)</p> <p>④画像検査(CT、MRI、一般撮影)</p> <p>【今後公開予定の項目】</p> <p>⑤医師カルテ等</p> <p>⑥②以外の各種検体検査、生理、細菌、病理検査結果等</p> <p>⑦④以外の各種画像検査、内視鏡検査、エコー検査画像及び所見</p> <p>⑧看護記録等</p> <p>⑨手術歴・輸血歴等</p>	<p>3パターン of 公開の検討を各病院判断で行うように決められている</p> <p>①共有必須項目・・・必ず公開する情報 (患者基本情報、入退院履歴、採血・尿検査結果、処方オーダー、注射オーダー)</p> <p>②共有推奨項目・・・必須ではないが、基幹病院・中核病院はなるべく公開するよう選択されている項目(CT、MRI、一般撮影)</p> <p>③共有選択項目・・・データの出力も含めて各病院の運用毎に検討する項目</p> <p>・当院では①②の診療情報の共有を予定</p>
7	個人情報の保護について	<p>【原則】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省提示「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第4.2版」に準拠したネットワークセキュリティを構築 ・厚生労働省提示「医療・介護者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」の趣旨を踏まえた個人情報の適切な取扱い ・その他個人情報保護または守秘義務に関する他の法令等(刑法、関係資格法等)の規定の遵守 	
	同意書について	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>システムから患者情報を参照するには患者の同意書が必要(同意書のない患者の診療情報が参照されることはない)</u> ・同意書は必ずスキャナー取込みを行い、診療情報管理室に保管 ・同意書の有効期限はなし ・同意の撤回はいつでも可能 	

病診連携システム・むこねっとシステム 対比表

	項目	病診連携システム	むこねっとシステム
	セキュリティについて	<p>①システム上のセキュリティについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者が電子カルテを含む各種システムへ直接接続できないネットワーク構成 ・SSL暗号化通信及び仮想デスクトップ技術による通信の安全性の確保 ・サーバー証明書とルート証明書による通信相手の認証 ・院内ネットワークとインターネット間に強固なファイアウォールを配置し外部からの侵入を防止する。 ・ID、PWによる二重認証 <p>②運用面でのセキュリティについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者、公開期間、閲覧者を限定することで最小限にリスクを抑える。 ・利用者ごとにIDとPWを付与（職種により参照範囲を限定） ・PWは利用者側で変更不可。2ヵ月ごとに当院よりPWを配布（変更） ・利用者への公開設定等は限られた職員が行い、システムへのログイン用PWを譲渡しない。公開設定は複数の職員で確認を行う。 ・利用者向けの個人情報に関するセキュリティ講習会を実施する。 	<p>①システム上のセキュリティについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者が電子カルテを含む各種システムへ直接接続できないネットワーク構成 ・データの通信に関してはIpsec-VPN+IKEによる安全性の確保 ・外部通信用のネットワーク上には強固なファイアウォールを設置し、外部からの侵入を防止する。 ・ID、PWによる認証 <p>②運用面でのセキュリティについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者、公開期間、閲覧者を限定することで最小限にリスクを抑える。 ・利用者ごとにIDとPWを付与（職種により参照範囲を限定） ・IDとPWは当院での作成は不可。むこねっと事務局側で作成し、PWは2ヵ月ごとに変更が必要（電子カルテ端末と同じIDとPWの利用が可能） ・利用者への公開設定等は限られた職員が行い、システムへのログイン用PWを譲渡しない。公開設定は複数の職員で確認を行う。 ・利用者向けの個人情報に関するセキュリティ講習会を実施する。